

電車にのろう!

三岐鉄道とウイステリア鉄道

電車にのってみたい? おもしろい鉄道があるよ。切符は紙でできていて、駅員さんにはさみで穴をあけてもらうんだ。野菜の入った袋を抱えたおばさんや高校生のお兄さんたち、いろんな人がのっていたよ。もちろん蒸気機関車にもものれるんだ。

三岐鉄道は

富田から西藤原まで約27キロ、客車は黄色とオレンジ色で約45分で走る。公園のある駅、図書館のある駅、どこかの駅で降りてもおもしろいよ。自転車ものせられるからどこからでもサイクリングできる。東藤原駅は黒くて丸い貨車がいっぱい止まっている。ディーゼル機関車で引っぱって、JR富田駅までセメントや土を運んでいるんだ。2002年12月まで、中部国際空港の埋め立てに使う土を500万トンも運んだんだよ。

ウイステリア鉄道は

西藤原駅前公園にあるミニチュアの鉄道。ライブスチームという本物の石炭をたいて走る小さな蒸気機関車が2台とバッテリーで走る700系ミニ新幹線が1台ある。ボランティアのおじさんたちが子どもたちをのせて走らせてくれる。

【運行時間】毎週日曜日10:00~15:00
雨天・荒天時は運休 運賃は無料

問い合わせ先

三岐鉄道(株) TEL<0593>64-2141
ウイステリア鉄道事務局 TEL<0593>64-2182
URL <http://www.sangirail.co.jp>



富田駅、いちばん前で出発!!



鉄道おもちゃや駄菓子が買える店「ちゃめっぺ」があるよ。

鉄道おもちゃ屋あかつき店
暁学園前駅2階。プラレールやトーマスグッズなどがあり、見たり遊んだりできる。
【営業時間】毎週土曜・日曜・祝日 10:00~17:00



石炭たいて、煙をどんどん出して、汽笛をポーッと鳴らして、シュッシュッと蒸気をはいて走る。



運転士だあ。



ミニSLに水を補給するところ。



三岐鉄道サイクルパス

【実施区間】<大矢知駅~三里駅間> 土曜・日曜・祝日 営業時間内 春・夏・冬休み 9:00~16:00 <三里駅~西藤原駅> 毎日 営業時間内
【料金】自転車の運賃は無料
【その他】先頭車両を利用すること。

映画ハリー・ポッターをモデルにしたウイステリア急行とC11-1。西藤原駅の駅舎だよ。

サイクルパス体験

自転車と一緒に電車に乗って、しかも自転車は無料という情報をゲットした。チャリンコ大好きおやじの私は早速現地に向かった。
電車に自転車を積む時にはいくつか規制があって、一般にはあまり知られていないが、輪行袋という専用のバッグに解体した自転車を詰め込んで載せることになっている。かつては手回り荷物料金と日本サイクリング協会の許可証が必要であったが、一部の路線を除き現在は不要である。ちなみに競輪選手の競輪用のものは現在も有料である。
サイクルトレインと呼ばれる自転車をそのまま積み込むことができる列車は、三岐鉄道のほかにも、近鉄養老線、一畑電鉄、熊本電鉄、富山地方鉄道の不二越・上滝線、近江鉄道本線・多賀線などがある。これは地球温暖化対策、車内スペースの有効活用を目的に国や自治体主導で始まったものだ。自転車の運賃はほとんどのところで無料だ。
さて5才の二男を乗せてあかつき駅へと向かった。

ホームまではスロープが設けられているからいいが、改札口は狭いので、自転車をぶつけないように注意して通過する。自転車の持ち込みは1両目に乗車である。すでに父子3人づれが自転車を抱えて乗っていた。自転車は倒れないように支えていてくださいとのことだが、結構揺れる。できれば、前輪ブレーキをかければなしにできるようバンドなどを持っているといい。私は自転車を縦にし、天井のバーに前輪をバンドで固定したので、楽チンであった。車窓からの風景も余裕を持って眺められた。
所要時間約45分。終点の西藤原駅で、ミニSL・ミニ新幹線に乗り、二男も大満足であった。
(岩津)

